

# 1. 設置目的 PURPOSE OF THE FOUNDATION



熱帯生物圏研究センター  
センター長 屋 宏典

沖縄県を含む琉球列島は世界的にも珍しい湿潤な亜熱帯気候と複雑な地史、変異に富んだ島嶼環境があり、豊かで固有性の高い生物相が発達している。さらに、マングローブとサンゴ礁によって特徴づけられるその沿岸海域は、海洋生物地理学的には、熱帯の北限近くと位置づけられ、極めて高い生物多様性を擁している。このように、琉球列島とその周辺の海域は、温暖湿潤で地殻変動の活発な島嶼環境下における、生物多様性の形成過程について研究する上で格好の舞台と材料を提供している。また、規模が小さく、長く隔離された島嶼の生態系は、大陸の生態系に比べ、開発や外来種の導入といった人為的な攪乱要因に対して、より脆弱な可能性が指摘されている。地球規模の環境変動が懸念されている今日、亜熱帯島嶼域で多様化した生物相が維持されてきた機構や、人為的要因に起因する環境の攪乱が生態系や生物多様性に与える影響などの緊急課題を解明する上で、琉球列島の亜熱帯照葉樹林、マングローブ、サンゴ礁、そして、そこに生息する無数の生物群は、多くの重要な情報を提供している。また、近年の地球温暖化に伴い、感染症の北上が懸念されており、亜熱帯沖縄は感染症研究においても地理的に最前線に位置づけられる。

熱帯生物圏研究センターは、熱帯・亜熱帯での生物の多様性や環境との相互作用に関する研究を幅広く推進する全国共同利用施設として1994年、琉球大学に設置された。爾来、年間1万人を越える利用者を受け入れ、熱帯・亜熱帯における生命現象の解明に貢献してきた。2008年度には学内共同研究施設である分子生命科学研究センターとの統合を果たし、サンゴ礁やマングローブに代表される多様な生物群を対象とした生命現象を分子レベルで解明することが可能な研究環境が整備されることとなった。本センターはこれらの施設・設備等の研究環境を活用することにより、熱帯・亜熱帯域における生命現象に関して、国内外の関連分野の研究者と共同研究を展開し、若手研究者の育成や学際複合的研究領域の進展を図ることを目的とする。

The Ryukyu Archipelago is an island chain stretching between Kyushu in Japan and Taiwan. Its terrestrial biota exhibits large taxonomic and lineage diversity and high endemism resulting from the prevalence of a warm, humid climate, and dramatic changes in land configuration caused by prominent regional tectonism. The sea around the Ryukyu Islands is characterized by mangroves and coral reefs, and represents the northernmost extremity of the tropical zone. Although the area borders temperate waters around the Japan mainland, it accommodates a much higher biodiversity characteristic of tropical waters. The Ryukyu Islands and their surrounding waters therefore offer fascinating opportunities to investigate the processes of organismal diversification and the mechanisms maintaining biodiversity. The fauna and flora of the subtropical rainforests, coral reefs and mangroves of the Ryukyu Archipelago are also expected to provide ideal model systems to investigate the patterns and processes of human impacts on natural ecosystems and biodiversity. This is of particular importance because anthropogenic environmental changes on the Earth are currently posing major challenges for the survival of the global ecosystem, including human beings.